

-NEWS RELEASE-



**浸漬式×透過式の独自“ハイブリッド抽出”と“無段階コニカル式ミル”を搭載
全自動コーヒーマーカーが登場
全自動コーヒーマーカー <HYBRID BREW> ADG-A060
2026年10月1日発売**

熱制御テクノロジーで世界をリードするタイガー魔法瓶株式会社（CEO：菊池嘉聡、本社：大阪府門真市）は、独自の「ハイブリッド抽出」技術と、挽きムラの少ない「無段階コニカル式ミル」を搭載した『全自動コーヒーマーカー <HYBRID BREW>ADG-A060』を2026年10月1日に発売いたします。

本製品は、一般的な抽出法であるコーヒー粉にお湯を通して成分を抽出する「透過式（ドリップ式）」と、サイフォン式やフレンチプレスに代表されるコーヒー粉をお湯に浸けて甘みとコクを引き出す「浸漬式」を組み合わせた“独自のハイブリッド抽出”を採用。

さらに、「無段階コニカル式ミル」を採用しており、手軽に挽きたてのコーヒー豆でハイブリッド抽出ならではの深い味わいとクリアな味のコーヒーをたのしむことができます。

また、Rich、Strong、Decaf、Icedの選べる4つの抽出メニューを搭載しており、中でもDecafメニューでは、物足りなさを感じがちなデカフェ豆でも浸漬式を取り入れた独自の抽出技術により深い味わいで抽出することを可能としました。

【主な特長】



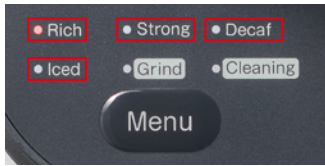
①ハイブリッド抽出

「透過式（ドリップ式）」と「浸漬式」を組み合わせ、コーヒー豆が持っている個性を余すことなくしっかりと引き出すことができます。



②無段階コニカル式ミル

挽き目が粗挽きから細挽きまで無段階で調節可能。刃の形状は粒度にムラの少ないコニカル式を採用。その日の気分やコーヒー豆の個性に合わせた挽き目で自分好みの味わいを楽しめます。



③選べる4つの抽出メニュー

Rich : コーヒー豆本来の味をバランスよく引き立てるまろやかさ（ハイブリッド抽出）

Strong : キレのある力強い味わい（透過）

Decaf : 物足りなさを感じがちなデカフェ豆でも風味豊かな味わい（浸漬）

Iced : コクと心地よい苦味、クリアな後味（浸漬）

開発の背景

ドリップコーヒーメーカー市場において、ご自宅で本格的な味わいを楽しめる、ミル付きの全自動コーヒーメーカーの需要が拡大しています。また、コーヒー豆の価格高騰を背景に、「普段使いのコーヒー豆をよりおいしく飲みたい」「挽きたてのコーヒーを味わいたい」というニーズも高まりを見せています。こうしたご要望にお応えすべく、本製品では浸漬式×透過式を組み合わせた独自の抽出技術により、深い味わいからクリアな味わいまで幅広い味わいのコーヒーを楽しんでいただけます。

さらに、ミルではコーヒー豆の挽きムラが少ない「コニカル式ミル」を採用しました。手挽きのような心地よい音とともに、挽き目を自分好みに無段階で調節することが可能です。

また、浸漬式の淹れ方を取り入れることでデカフェ豆も風味豊かに抽出できる、当社初となる「Decaf」メニューを搭載。カフェインの有無や飲む時間帯を問わず、ご家族で豊かなコーヒータイムをお楽しみいただけます。

主な特長

①ハイブリッド抽出

DRIP、HOLDを組み合わせたコーヒーメーカー



DRIP（透過式）

コーヒー粉にお湯を透過させることで成分を引き出す抽出法



HOLD（浸漬式）

コーヒー粉をお湯に浸し、時間をかけ豊かな風味を引き出す抽出法



製品名 : コーヒーメーカー
 <HYBRID BREW> ADG-A060

カラー : オニキスブラック

価 格 : オープン価格※

発売日 : 2026年10月1日

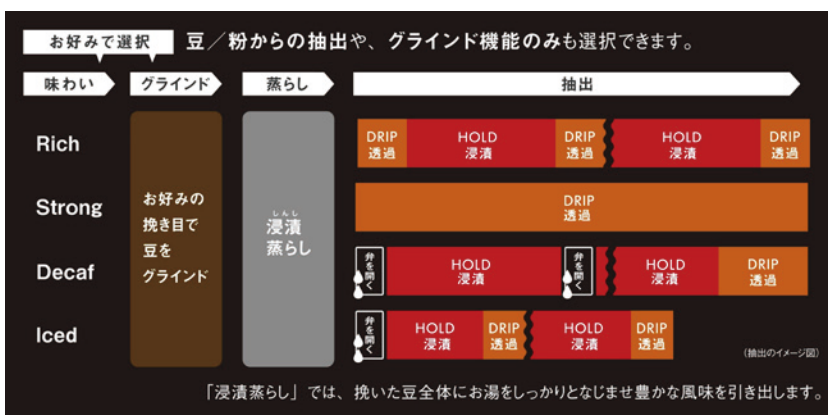
※オープン価格の製品は希望小売価格を定めていません

弁制御で抽出の流動をコントロールするタイガー独自の抽出テクノロジー



独自の弁制御で抽出の流動をコントロールすることで、DRIP（透過式）で苦味・酸味・香りを、HOLD（浸漬式）で甘み・コクをバランスよく引き立て、コーヒー豆本来のおいしさを最大限感じていただけます。

「DRIP（透過式）・HOLD（浸漬式）・ハイブリッド」の抽出イメージ



「DRIP（透過式）・HOLD（浸漬式）・ハイブリッド」の抽出で、幅広い味わいをお楽しみいただけます。

②無段階コニカル式ミル

無段階コニカル式ミルでその日の気分やコーヒー豆の個性に合わせた挽き目で自分好みの味わいを楽しめます。ハンドミルのようなコーヒー豆を挽く心地よい音と安定した粒度を実現しました。

均一な粒度で挽きムラを抑える コニカル刃



コニカル（円すい式）刃を採用。挽きムラを抑え、雑味の少ないクリアな味わいを実現。

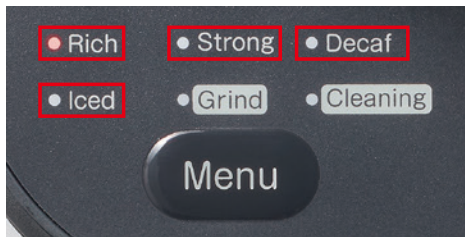
好みの挽き方が見つかる 無段階調節



上部のホッパーを回すだけで粗挽きから細挽きまで無段階で調節可能。好みの挽き目でコーヒー豆を挽くことができます。

刃の種類	プロペラ刃 一般的なミル	コニカル刃 ADG-A060採用
挽き目の均一性	△低い ばらつきが大きい	◎高い 均一な粒度
風味の再現性	△低い 抽出ムラが出やすい	◎高い 雑味の少ないクリアな味わい
摩擦熱	×発生しやすい 香りが飛びやすい	◎発生しにくい 香りを守る低速回転
価格帯	○安価 エントリー向け	△やや高価 本格派仕様のミル

③ 選べる4つの抽出メニュー



シーンに合わせて選べる4つの抽出メニューを用意しました。

Rich : ゆっくり一息つきたい時に、贅沢でまろやかな味わい（ハイブリッド）

Strong : 朝の目覚めの一杯にぴったりな力強い味わい（透過）

Decaf : おやすみ前にも深い味わいで心休まる一杯（浸漬）

Iced : リフレッシュしたい時の心地よい苦味とクリアな後味（浸漬）

Decaf（デカフェ）

2025年の日本国内におけるデカフェコーヒーの輸入量は2019年と比較して約2倍に拡大し^{※1}、時間帯や体調に合わせてカフェイン量を調整するコーヒーの楽しみ方が広がっています。

一方で、当社の調査では、コーヒー好きの約4割が「飲みたいのに我慢した経験」を持ち、その最大の理由は「夜眠れなくなりそう（75.0%）」という睡眠への不安でした。また、デカフェに対しては「物足りない」「薄い」といった味へのネガティブなイメージが依然として残っています^{※2}。

本製品の特長である浸漬式を取り入れた「Decaf」メニューで抽出することで、物足りなさを感じがちなデカフェ豆でもしっかりと甘みとコクを最大限に出すことができます。様々な事情でカフェインを摂取できなかった方でもおいしいコーヒーを楽しむことが可能です。

※1 出典：全日本コーヒー協会「デカフェコーヒーの輸入推移」より

※2 調査対象：全国の20歳以上男女 300名 調査期間：2026年7月3日 調査方法：インターネット調査（当社調べ）

その他の特長

● 独自構造でお手入れ簡単 ミル構造まるごと着脱

本体からミル機構をまるごと着脱できる、タイガー独自の構造を採用。さらにミルの外刃と内刃は分解でき、粉残りが気になる部分も見やすく、お手元で掃除が可能です。きれいに掃除できるので、次に淹れるコーヒーに前の豆の味が混ざりません。



● 食器洗い乾燥機対応

ミル機構以外のコーヒー豆の油分やコーヒー汚れが気になる部品はすべて食洗機対応。

対象：ホッパー、ホッパーふた、フィルター、サーバーふた、コーヒーサーバー



● 横幅約16cmの縦置きスリム型



● 着脱可能な水タンク



● シンプルで直感的に使えるUI



製品仕様

品名	コーヒーメーカー <HYBRID BREW>
品番	ADG-A060
消費電力 (W)	911
サイズ 幅×奥行×高さ (約) cm	16.0×33.3×41.2
本体重量 (kg)	3.6
定格容量 (L)	0.85
コーヒーカップ杯数 ^{※1}	1～6
希望小売価格	オープン価格 ^{※2}
発売日	2026年10月1日

※1 コーヒーカップ1杯分約120mL ※2 オープン価格の製品は希望小売価格を定めていません。

ADG-A060 製品ページ:

<https://www.tiger-corporation.com/ja/jpn/product/coffee-machine/adg-a/>



Web <https://www.tiger-corporation.com/ja/jpn/about-us/tagline/>
 Movie <https://youtu.be/o7qqhZrkqss>

できたてに、ちゃんとふたをする。
 そこには、誰かを想う気持ちが隠れている。
 家族に、炊きたてのごはんを。
 仲間に、あつあつのコーヒーを。
 自分に、ひんやりとしたソーダを。
 温かさと冷たさ。
 熱から生まれたものが、人と人をつなぐ。
 わたしたちが目指す幸せな団らんは、そこから始まる。
 熱を生み、熱を包みこむ。
 タイガーが磨き続けてきた熱制御技術。
 それは、大切な人と想いを通わせるための技術。
 この熱が、あなたの心に届きますように。